

パイプドHD、MBO不成立 期末配当14円に修正

2021/11/16 20:43 | 日本経済新聞 電子版

パイプドHDは16日、MBO(経営陣が参加する買収)が不成立になったと発表した。MBOの一環として、投資ファンドのアドバンテッジパートナーズ(東京・港)傘下のミライサイテキグループ(同)が10月1日から11月15日まで実施したTOB(株式公開買い付け)が買い付け予定の下限に届かず不成立になったため。

応募株式数が31万2732株と、買い付け予定数の下限としていた183万400株に届かなかったことで、応募株についても買い付けを行わない。10月中旬以降、同社株は買い付け価格の2800円を超える水準で推移していた。

パイプドHDの担当者は「非上場化して大規模な投資をする計画だったが、今後の経営方針は再検討する」と話した。TOB成立を条件に2022年2月期の期末配当をゼロとしていたが、不成立となったため14円に修正した。年間配当は25円となる。

本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は、日本経済新聞社またはその情報提供者に帰属します。また、本サービスに掲載の記事・写真等の無断複製・転載を禁じます。

Nikkei Inc. No reproduction without permission.

